※令和４年度以降入学生用

学校番号	203

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選　現代の国語」　（東京書籍）						
副教材等	「漢字検定５～２級対応　新常用漢字必携 パーフェクトクリア　改訂版」(尚文出版) 「正しく読み・解くための　力をつける現代の国語」（数研出版） 「カラー版　新国語便覧」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・中学校教材よりも難解な文章を読解できる力を身につけます。
・様々な文章を「読む力」はもちろん、コミュニケーションのための「話す・聞く力」や意図を伝えるための「書く力」を身につけていきましょう。
・文章読解の基本は論理的に読むことです。論理的に読むためにはどうすれば良いのかを、授業中はもちろん、自分で勉強するときにも意識しましょう。
・論理的であることは話すときや書くときにも必要です。自分の意図を齟齬なく相手に伝えるために、論理的に伝えることを意識しましょう。
・提出物は上記の力を身につけるためのものです。その目的を忘れずにやりましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の 各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	作品を自分に引き寄せて考え、述べる ［教材］ まだ知らない自分に出会う	a：全文を正しく音読している。 b［　話/聞　］：筆者の考えに対して自分なりの考えを持ち、話し合いができる。 c：言葉を通じた他者理解についての筆者の考えに、自らの経験を照らし合わせて自分なりの言語観を持ち、深めている。	ワークシート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	作品の主題について考える ［教材］ 今ここにある無数の未知 水の東西	a：「　」が付されている語句について、その用法を理解している。 b［　読　］：筆者の「旅」についての主張や、「水」を通じて日本文化の特質について理解を深めている。 c自己と世界とのかかわりや、日本と西洋の文化の比較を読むことを通じて、考察を深めている。	ワークシート ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	資料を効果的に活用する ［教材］ まちの豊かさとは何か 時間と自由の関係について	a：具体例と、筆者の主張との関係を理解している。 b［　話/聞　］：本文から読み取ったことをわかりやすく資料にまとめている。また、作成した資料を効果的に用いながら、話し言葉で発表している。 c：本文中の難解な語句や表現を国語辞典などを用いて調べている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 定期考査 発表原稿	ワークシート 振り返りシート
2学期	作品の主題を的確に読み取る ［教材］ 不思議な拍手 言葉は世界を切り分ける	a：文末の言い切りや読み手に訴える言い回しなどに注目して、主要な見解をつかむ方法を理解している。 b［読　］：提示された話題を把握し、論旨に沿って本文を読んでいき、正確に読み取っている。 c：本文の内容をもとに、自分なりの考えや認識を深めている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	自分の考えを文章で表現する ［教材］ 「無駄」と進化 白	a：本文の記述と、写真などとの対応関係を理解している。 b［書　］：本文の内容を参考に、具体例を自分なりに考え、構成や表現を工夫しながら200字程度の文章にまとめることができる。 c：本文中の重要語や慣用句の意味を国語辞典などを用いて調べている。	ワークシート ノート 定期考査 小テスト	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	効果的な情報伝達の方法を考える ［教材］ 思考への扉2　本を紹介する	a：実用的な文章を判別するうえでの特徴を理解している。 b［　書　］：効果的な情報の伝達を狙い、書体の選択やレイアウトまで工夫を凝らしている。 c：自分が関心のある分野を確認し、学習で得たことを実際の学校生活でも生かそうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	単語に注目して本文を読み解く ［教材］ 真の自立とは 自立と市場	a：キーワードや接続語の働きを正確に理解している。 b[　読　]：自分と本文とを関係づけて考えている。 c：自分のことに引き付けて考えようとしている。	ワークシート ノート 定期考査 小テスト	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
３学期	背景知識にまで意識を向け、学習に取り組む ［教材］ 共鳴し引き出される力 人工知能はなぜ椅子に座れないのか	a：本文の背景となっている物事を理解している。 b[　読　]：筆者の考えや大切だと考えていることは何かを的確に読み取っている。 c：本文中の具体例を通して、筆者の主張とは何かを考えようとしている。	ワークシート ノート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	様々な思想や表現に慣れ親しみ、実用的な読解力を養う ［教材］ 少女たちの「ひろしま」 実用文を読む ―公園のバリアフリー―	a：実用的な文章を正しく理解し、読めている。 b[　話/聞　]：作者の心の機微が生かされた表現を見いだしたり、話し合いの中で文章に基づき配慮できる点を考えたりしている。 c：思想や表現の多様性について関心を持ち、実用に生かそうとしている。	ワークシート ノート 定期考査	ワークシート 定期考査 発表原稿	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　３０　）時間

・書くこと　…　（　４０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間